

令和2年度 第1回 多摩市スポーツ推進審議会 会議録（要旨）

■開催日時 令和2年8月25日（火） 午後6時00分～午後8時00分

■開催場所 多摩市役所 市役所特別会議室

■出席委員 9名

小林 勉委員、永吉 英記委員、岡本 健委員、西田 英子委員、鈴木 奨委員、岡 芳弘委員、
若月 寛子委員、角田 二奈委員

■欠席委員 齋藤 裕委員

■事務局

（田代副市長）途中退席

小林部長、森合課長、小泉主査、五味田主査、猪刈主事、植村主事

■傍聴者 なし

■議事次第

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 副市長挨拶
- 4 委員・事務局紹介
- 5 会長、職務代理者の選出
- 6 審議会の運営に関する申し合わせ事項について
- 7 新型コロナウイルス感染症の影響について
 - ア) 事業実施状況
 - イ) 施設管理状況
- 8 スポーツ推進計画について
- 9 体育施設の個別施設計画策定に向けた状況について
- 10 多摩市スポーツ振興補助金について
- 11 宝野公園球技場整備計画の民間提案の取下げについて
- 12 その他・事務連絡
- 13 閉会

■配付資料

- 資料 1 多摩市スポーツ推進審議会委員 名簿
- 資料 2 多摩市スポーツ推進審議会条例・施行規則
- 資料 3 多摩市スポーツ推進審議会の運営に関する申し合わせ事項（案）
- 資料 4 令和2年度イベント等予定・実施状況
- 資料 5 新型コロナウイルス感染症による施設管理への影響
- 資料 6 多摩市体育施設の個別施設計画策定に向けた状況について
- 資料 7 多摩市体育施設に係る個別施設計画策定スケジュール
- 資料 8 多摩市スポーツ振興補助金交付要綱

<参考資料>多摩市スポーツ推進計画2020

会 議 録（要旨）

【1 開会】

事務局より配付資料の確認。次第5まで、事務局が進行。

【2 委嘱状の交付】

コロナウイルス対策のため、机上への交付となった。

【3 副市長挨拶】

田代副市長より挨拶。

【4 委員・事務局紹介】

資料1の名簿順に各委員が挨拶。

【5 会長・職務代理者の選出】

互選により会長に小林委員、会長からの指名により職務代理者に永吉委員が選出。

小林会長、永吉職務代理者より就任の挨拶。

【6 審議会の運営に関する申し合わせ事項について（審議事項）】

資料3 多摩市スポーツ推進審議会の運営に関する申し合わせ事項（案）に基づいて事務局説明

（前回からの変更点） 資料3 2ページ目の7番。

傍聴人についての（1）「傍聴人の定員は、原則として10人とする」の次に「ただし、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の対応が困難な場合、会場への入場を断る場合がある。」という一文を追記。

特に意見なく了承。

（会長より補足）会議時間おおよそ2時間程度。議案、議題によって短くなることは歓迎、場合によりもう少し議論をとることがあれば、若干延長される場合もあり、その点ご承知を。

【7 新型コロナウイルス感染症の影響について（報告事項）】

ア) 事業実施状況

資料4 令和2年度イベント等予定・実施状況に基づいて事務局説明

会長：ヴェルディの協働事業ということで何か補足説明等があれば、遠慮なく。

委員：東京ヴェルディ協働事業だが、選手派遣に関しては調整中。障害者スポーツ体験教室は、話をしながら、健常者よりも、障害がある方々が、スポーツを行うことによって心も体も良い方向に行くこともあり、また、コロナ禍の状況で自宅にいて、家庭やご家族の方にいろんな問題があり、そういったことも聞いているので、何とか活動を行えるように、オンライン含めて出来たら。あと他の活動に関しても、東京ヴェルディとしても、全体としても、市民の方々にスポーツを楽しんでいただけるよう、何かできないかと工夫していけたらと思っている。

会長：審議会について、こんな形で市が企画して立案して実施した状況を情報共有しながら、(委員の)皆さんの専門の領域から意見、もしくはサジェスチョン(示唆、提案)等があれば、披露いただき、審議を深めていくという形、フランクに話せるような審議会にしたいと思う。

イ) 施設管理状況

資料5 新型コロナウイルス感染症による施設管理への影響に基づいて事務局説明

委員：素朴な疑問と、温水プールのこととかも聞きたい。コロナになって家族は大丈夫というが、やはり子供が行きたいといっても、屋内のプールはどうしようかという感じで、子供にスイミングをさせているが、ちゃんと安全対策がとられているのか、多摩市の温水プールは、どのような安全対策を取られているのか聞きたい。内容に納得したら、皆に大丈夫だと言ってあげられると思っているのと、あと一つは、昨年度も炎天下で学校のプールがなかったりあったりで、今回もこのようなこと(コロナ)があり、子供たちは学校のプールに入れなかった。実際に外で遊ぶときはマスクを取れってということで、アクアブルーとか行った時には、大きい声で喋ってしまう。なかなかその距離感とかもディズニーランドみたいに線が引いてあって、ここの線で並んでくださいって言うわけにもいかないし、ロッカールームもどうなのだろう、テレビによれば何個か開けて着替えていると言っても、小さい子のいるお母さんは、それは厳しいだろうと思ったりして、感染のことも考え、多摩市の温水プールを維持していくにはどのようなことができるのだろうということを、すごく考えている。アクアブルーも好きなのであってほしいのと、それに絡めて今ここで話すことではないかもしれないが、学校のプールが最初は各(民間)施設NASとか、いろんな施設に各学校の持っているプールが大きいので、委託できないかなと考えていて、多摩市の方に喋る機会がないのであえてここで言わせてもらおうと、学校側の維持費がすごいので、しかも掃除も大変だし、すごく良いのかな、実際、入れたり入れなかったりするんで、それがいいのかと思ったのだが、それに行かせる愛和か愛宕かどこかで、プールにバスに乗せていくといったような場合に、バス代はどうなるのと考えたときに、究極の話、こうやって学校の夏休みのプールもできなく、あるのに入れられないのなら、家庭に補助費出して各家庭でプールに行ってもらうようにすれば、(話が)飛びすぎたのですが、子供も水力(泳力)が養われる、かかる費用も大きな目で見れば、納得できそう。財源も学校のプールに充てているところで、習いに親がちゃんと連れていけばコロナの関係も各家庭が持つし、行く人には補助を出して安くプールに通えるとかがあると、先生方が暑い思いで授業工夫して、授業中にプールに連れて行くこともないし、泳力も保証できるし、思い切ったことも必要ではないかと最近本気で(考えている)。私が言ってもという感じだけれど、でも考えてみるのがすごく良いことかなって(思う)。それが各事業者の収入になり、多摩市のスイミングも使われれば、そこにまた企画がいろいろあり、親がイベントに行こうとか考え、企画に参加しようと思うきっかけにもなるのではないかと(思う)。そこに出かけるってことにもなる。そういうことも考えて行けたら良い。

事務局：1点目、プールのコロナの感染対策については、基本的な部分として、来館したときに検温するディスプレイ付機器を設置している。その前に立つと自動的に検温され、マスクをしていないようであればマスク着用してください、というような表示が出て注意を促している。小さなお子さんは使えない

ので、職員が1人1人非接触型体温計で検温している。

プールの中が密にならないようにというところでは、人数制限をしており、現在300名。最大1000人入れる施設だが、3割程度の稼働の中でというところで、人が密集しないように、もし300人を超えてしまうようであればと整理券を配布という対応をしている。更衣ロッカーで感染が発生しないようにというところでは、ロッカーも間隔をあげ、受付のところで人が近づかないように、指定したロッカーを使ってもらおう対策をしている。またプールに入ってから通常時（コロナ前）の運営では、安全管理を含めた休憩時間を設けていたが、（今は）それを設けていない。なぜかという、一斉にプールから出るとプールサイドやジャグジーエリアに人が密集してしまうことがある。そういったことが発生しないよう休憩時間を設けずに運営している。ウォータースライダーは2人乗りを現在も引き続き休止するなど、密接が避けられないものについては、資料の通り利用休止している状況である。

続いて学校のプールについては、大きな課題であると思っている。学校のプールも一つの授業として学習指導要領の中にも定められているカリキュラムとなっている。屋内のプールで安全に授業ができないかという話も来ている。難しい課題も出てくると思うので、来年度以降、見守ってもらえればと思っている。

【8 スポーツ推進計画について（報告事項）】

＜参考資料＞多摩市スポーツ推進計画2020の概要を事務局説明

事務局（補足）：スポーツ推進委員や総合体育館指定管理者の協力でストレッチ動画、アクアブルー多摩指定管理者の協力でヨガ動画の配信を、多摩市公式YouTubeチャンネルで行った。

計画推進の進捗状況は本審議会への報告案件にもなっているので、順次報告していく。

会長：部長から何か補足説明等あれば。

事務局（補足）：私も昨年着任し議論の途中から参加したところ。計画をつくるに当たり、いろいろな意見をもらいながら進めてきたが、単に自分たちがするだけではなく、スポーツが持っている様々な力ということで、みる・支えるとかそういうものも含めて、スポーツの力をいかに高めて、市民の生活の中に入り、生活を豊かにできないかというところが一つあるかと思う。出端をコロナにくじかれたというようなところもあるが、オリンピックの方も担当している中で、なぜ、私たちは体を動かすスポーツをするのか、オリンピック開催の意義とは何だろうかということ振り返る1年になっているのではないかというふうにも思っている。この後オリンピックの開催まで、どのようになるかはまだ不透明なところもあるが、オリンピックの意義、開催の意義も踏まえながら、多摩市でスポーツをするということが多くの市民にとって身近になるとともに、スポーツを通じて多くの人たちが交流を深め、多摩市で暮らして良かったなど、より多くの人に思ってもらえる、実感してもらえるようにするというのも、この計画を推進していく上で、出来上がった後にコロナ（問題が）出たわけだが、そういうことも大きく関わってくるのではないかというふうに感じている。この計画、着実に進めていくということ大事かと思うので、また皆様の意見を聞きながら進めていきたい。

会長：通常こういった推進計画の類は、ややもすると、全国一律、国が雛形みたいなのをアイデアとして持っていて、それを追従するような形が非常に少なくないが、多摩市の場合、累計すると百数十時間ともいえるほどの長時間に渡って丁々発止の議論をして、苦労して苦労を重ねた上で生み出されてきた、その結晶の一つで、とにもかくにも永吉先生にも本当にいろいろご尽力いただき、全国に誇れる推進計画に私個人的には、あのスポーツ政策っていう研究領域の立場から見てもそういうふうに認識している

ので、ぜひ手に取ってご覧いただき、

それを元に今後、この審議会の議論を進めていけたらと思う。

委員：1点だけ主査から、推進計画の説明に合わせ、YouTubeの説明があったと思うが、新しい取り組みということで、急遽多摩市で、コロナ禍の中でYouTubeを作成して市民に向けていろんなスポーツの実施方法とか、こういうことができるよってということで公開されたが、状況というか、検索数というか観た人の数とか、その辺の分析というか、そういうのがわかる範囲で聞きたい。コロナが、今後どうなるかわからない中で、スポーツを推進していくという、この委員（審議会）の中で大変重要なことかなというふうにも思うのでわかる範囲でお願いしたい。まだ分析が進んでなければ次の機会でも良いが。

事務局：この多摩市公式 YouTube チャンネルでは、先ほど案内させて頂いたストレッチ動画、ヨガ動画の他に、児童館学童の動画、あとは国士舘大学に協力いただき動画を UP し、いろいろなメニューで一つのチャンネルに上げてところ。登録者数は概ね 1000 人弱、再生数としてはスポーツ関係であげている動画で一番多くて、500 弱再生回数。視聴数としては伸びていないと思う。今後も、いろんな動画の研究をしながら新たな動画も上げていきたいと考えている。

事務局：ちなみに国士舘大学のジギスカン体操は 5000 回。10 分の 1 の差をつけている。

会長：登録者数はどのぐらいいるのか。

事務局：多摩市公式 YouTube チャンネル内でリンクしている。

【9 体育施設の個別施設計画策定に向けた状況について（報告事項）】

資料6 多摩市体育施設の個別施設計画策定に向けた状況について、資料7 多摩市体育施設に係る個別施設計画策定スケジュールに基づいて事務局説明

会長（事務局説明前）：この事案については次回以降、本審議会において焦点を当てて重点的に議論、皆さんの意見を伺うことになる。

委員：資料7の検討委員会の①～⑦と審議会の①～⑦について、何か紐づけがあるのか。

事務局：どちらも第何回という回数を表している。検討委員会である程度審議会で議論できる内容に整理ができたところなので、次回諮問をする予定である。関連はしてくる。

会長（事務局説明後）：次回以降 諮問それから議論を重ねて最終的に来年度初めくらいを目途に答申を出していくというようなスケジュール感になっているので、こういった形で、最初の大きな課題としてこれに対峙していくということで留意してほしい。

【10 多摩市スポーツ振興補助金について（報告事項）】

資料8 多摩市スポーツ振興補助金交付要綱に基づいて事務局説明

意見なし

【11 宝野公園球技場整備計画の民間提案の取下げについて（報告事項）】

資料なし 口頭により令和2年7月9日付で提案の取下書が提出されたことを事務局より説明

意見なし

【12 その他・事務連絡】

次回の審議会開催日日程調整

令和2年10月7日（水） 時間（14時開始目途）・場所未定まで調整

【13 閉会】

各委員感想を述べ閉会

会長 _____

委員 _____